

製品名: インスリン分解酵素ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe03272**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.64mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 118 kDa; Observed MW: 118 kDa

抗原情報

遺伝子名	IDE
別名	INSULYSIN; Insulin degrading enzyme; IDE
遺伝子 ID	3416
SwissProt ID	P14735
免疫原	ヒトインスリン分解酵素/IDEの合成ペプチド

背景

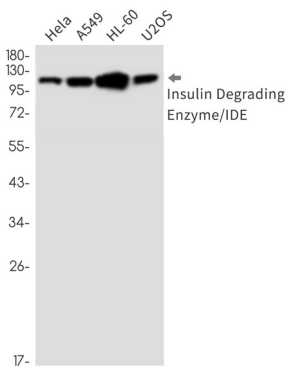
この遺伝子は、細胞内インスリンを分解し、それによってインスリンの活性を終結させる亜鉛メタロペプチダーゼをコードする。こ

の酵素はグルカゴン、アミリン、ブラジキニン、カリジンといった多様なペプチドを分解することで、細胞間ペプチドシグナル伝達にも関与する。この酵素はインスリンに対して選択的な親和性を示すため、インスリンを介した β アミロイドなどの他のペプチドの分解阻害を引き起こす。

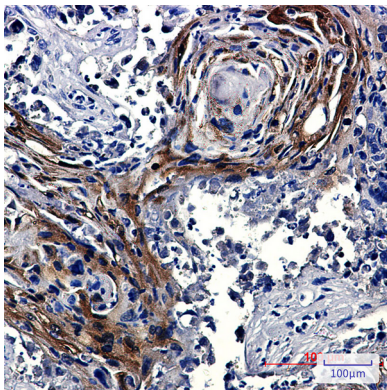
研究分野

神経科学

画像データ



インスリン分解酵素抗体を使用した、Hela、A549、HL-60、U2OS 溶解物中のインスリン分解酵素/IDE のウエスタン ブロット分析。



インスリン分解酵素/IDE 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。